

**令和3年度
岐阜聖徳学園大学免許法認定講習
募集要項
(申請予定)**



岐阜聖徳学園大学

1. 目的

この講習は、文部科学省の「幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業」の委託を受けて実施する講習です。

幼稚園及び認定こども園等に勤務している教員を対象に、幼稚園教諭一種免許状を取得するために必要な単位を修得させ、併せてその資質の保持と向上を図るものです。

2. 実施者

岐阜聖徳学園大学

3. 講習日程と定員

各講習の定員は30名です。

No.	免許法別表第8対応	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	授与単位	履修期間
		科目	各科目に含める必要事項			
1	×	教科	健康	幼児と健康 (R3 認定講習)	1	令和3年6月26日・7月3日(予定)
2	×	教職	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育の方法と技術 (R3 認定講習)	1	令和3年8月5日・6日(予定)
3	×	教職	幼児理解の理論及び方法	幼児理解 (R3 認定講習)	2	令和3年8月中旬頃(予定)
4	×	教職	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育 (R3 認定講習)	1	令和3年8月下旬頃(予定)

4 受講対象者

幼稚園教諭二種免許状を有し、幼稚園及び認定こども園等に勤務している教員で、幼稚園教諭一種免許状を取得しようとする者

令和5年4月1日に、幼稚園教諭（幼保連携型認定こども園保育教諭等を含む）として12年以上の在職年数となる予定の者

2. 履修時期・受付期間

4月1日(木)～4月23日(金)

3. 履修諸費（学費）

履修1単位あたり5,000円

4. 選考方法

①提出書類の審査

②面接 ※面接を省略する場合があります。

※受講希望者が多い場合、幼稚園及び認定こども園等の現職教員を優先します。

5. 出願手続

下記の書類を羽島教務課宛に簡易書留（または記録が残る郵便）にて郵送してください。
直接持参される場合は、次の時間内とします。

月～金曜日 9時00分～17時00分
土曜日 9時00分～12時30分

（1）提出書類

① 認定講習受講申込書	本学所定の様式に記入の上、提出してください。
② 幼稚園教諭二種免許状の写し	教育職員免許状のコピー又は教育委員会が発行する「教育職員免許状授与証明書」を提出してください。
③旧姓が確認できる証明書（戸籍抄本等、本人確認が可能な書類）	改姓等の理由で現有する教員免許状記載事項に事実と相違点がある方は提出してください。

7. 選考結果の通知

選考結果は、5月中旬頃郵送により本人宛通知します。

8. 履修手続

履修手続については選考結果（履修許可）通知時に同封して通知します。

受講料の納入

受講料は次の口座へお振り込みください。

銀行名 大垣共立銀行 岐阜支店

口座種目 普通

口座番号 668965

口座名義 学校法人 聖徳学園（ガッコウホウジン ショウトクガクエン）

振込依頼人 NK（お名前）

お名前の前にNKをつけてください。

【問い合わせ・書類提出先】

事務局	住所	電話番号	メールアドレス
岐阜聖徳学園大学 羽島教務課 (羽島キャンパス)	〒501-6194 岐阜市柳津町高桑西1-1	(058)279-3493	kyomuka@shotoku.ac.jp

令和 3 年度開講科目概要

No.	開設科目名	科目の概要
1	幼児と健康 (R3 認定講習)	領域「健康」の指導に関する、幼児期における健康の意義、心身の発育発達の特徴、基本的な生活習慣や安全な生活の捉え方、身体活動と運動発達や心理社会的発達の関係、安全な生活と怪我の予防などの専門的事項について解説する。 子どもたちの生活や発育、体力・運動能力に関する資料等から、幼児期における身体諸機能の発達や基本的な生活習慣形成の現状、心身の健全な発育発達に向けた運動指導のあり方などについて学び、それらの課題を考える機会を設ける。
2	教育の方法と技術 (R3 認定講習)	幼児の活動に関して、これからの社会を担う子供たちに求められる資質・能力を育成するのに必要な教育の方法を理解し、教育の目的に適したデジタル教材の活用や指導技術について解説する。 育みたい資質・能力と幼児理解に基づいた評価の基本的な考え方を理解し、子どもたちの興味・関心を高めたり学習内容をふりかえったりするために、幼児の体験との関連を考慮しながら情報機器を活用して効果的に教材等を作成・提示する方法を紹介する。 保育活動の中で、子供たちの情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための指導法を解説する。
3	幼児理解 (R3 認定講習)	幼稚園教育の基本となる「幼児理解」の意義や幼児の姿の捉え方、理解を深めるための基礎的な態度について解説する。観察と記録の意義や目的、目的に応じた方法について考えた上で、記録にもとづく保育カンファレンスを実施する。保育現場での具体的な事例をもとに、幼児の発達や学びを考察することを通して、自らの幼児に対するまなざしを振り返り、個と集団の関係の捉えや、多様な幼児のつまずきの背景にあるもの、保護者とのかかわりについて考える機会を設ける。
4	特別支援教育 (R3 認定講習)	どの学級にも在籍している発達障害や疾患等を有する幼児が様々な困難さを感じながら生活している。関わる保育者は、一人一人が抱える困難さとその背景や要因を十分分析し、理解に努める必要がある。そこで、幼児一人一人の実態やニーズをふまえた環境構成のあり方や、必要な合理的配慮を検討する中で、どの幼児も、できた、わかった、かんばったと実感や達成感が持てるよう、チームサポートや多職種連携を進めながら組織的に対応していくことができる知識や支援方法を理解する。

時間割

幼児と健康(R3 認定講習)、教育の方法と技術(R3 認定講習)、特別支援教育(R3 認定講習)

1 日目	1 時限①②	2 時限③④	昼食	3 時限⑤⑥	4 時限⑦⑧
	9:00～10:30	10:40～12:10	12:10～13:10	13:10～14:40	14:50～16:20
2 日目	1 時限⑨⑩	2 時限⑪⑫	昼食	3 時限⑬⑭	4 時限⑮試験
	9:00～10:30	10:40～12:10	12:10～13:10	13:10～14:40	14:50～16:20

幼児理解(R3 認定講習)

1 日目	1 時限①②	2 時限③④	昼食	3 時限⑤⑥	4 時限⑦⑧
	9:00～10:30	10:40～12:10	12:10～13:10	13:10～14:40	14:50～16:20
2 日目	1 時限⑨⑩	2 時限⑪⑫	昼食	3 時限⑬⑭	4 時限⑮⑯
	9:00～10:30	10:40～12:10	12:10～13:10	13:10～14:40	14:50～16:20
3 日目	1 時限⑰⑱	2 時限⑲⑳	昼食	3 時限㉑㉒	4 時限㉓㉔
	9:00～10:30	10:40～12:10	12:10～13:10	13:10～14:40	14:50～16:20
4 日目	1 時限㉕㉖	2 時限㉗㉘	昼食	3 時限㉙㉚	4 時限 試験
	9:00～10:30	10:40～12:10	12:10～13:10	13:10～14:40	14:50～

単位認定基準および単位認定

所定の講義時間の 5 分の 4 以上出席し、成績審査に合格した者には、当該科目について 1 単位または 2 単位を授与します。「学力に関する証明書」が必要な場合は別途お申し込みください。